

那須塩原駅周辺まちづくりレクチャー



長門湯本温泉まちづくりプロジェクト

テーマ 民間主体のエリアマネジメントのススメ



なんば駅周辺まちづくりプロジェクト

2月8日(土)
午後3時～5時
那須塩原市図書館みるる
アクティブラーニングスペース
参加無料(要予約)

Special Guest Talk

【プロフィール】

専門：都市デザイン、公共空間
のデザイン・マネジメント

経歴：1971年東京都生まれ。

有限会社ハートビートプラン

代表取締役、大阪なんば、高松、
豊田、岡崎、姫路のまちなか再生

や公共空間のプレイスメイキング、

水辺空間のリノベーション「北浜テラス」「水都大阪」事業推進、
「長門湯本温泉」の温泉地再生、気仙沼「わくわく大作戦プロジェクト」などに関わる。「つかう」目線からのプランニングの民主
化を目指し、シーンの共有から事業化・その後の継続的運営ま
で、一気通貫で取り組んでいる。



泉 英明
Hideaki Izumi

新しい市役所の建設が検討され、市役所と駅とがつながる
通りのあり方が議論されている那須塩原駅周辺まちづく
り。生まれ変わる、新しいまちはどのように育んでいくの
か。まちづくりのプレーヤーは誰なのか。エリアマネジメ
ントの考え方や最先端の事例を通して、居心地が良く歩き
たくなるまちづくりのヒントを探ります。

▶とき 2月8日(土) 午後3時～5時(午後2時30分開場)

▶ところ 那須塩原市図書館みるる
アクティブラーニングスペース

▶対象 どなたでも(参加無料)

▶定員 50人 ※定員を超えた場合は抽選。
席に限りがあるので席は当日先着順。

▶申込方法

電話または申込フォームから申し込み

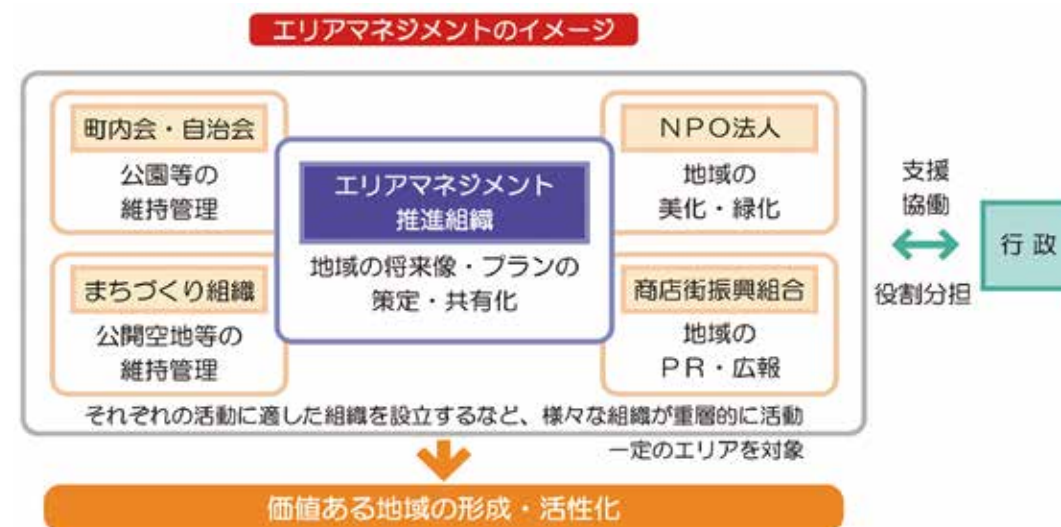
▶申込期限 2月5日(水) ▶参加費 無料

▶申し込み・問い合わせ

那須塩原駅周辺整備室 ☎0287(73)5175



まちに官民の隔たりはない。
まちを一体的につくり、育てていくには



居心地の良いまちは、どこことなく統一感があ
って、きれいで、滞在できる場所がある、
といったケースがほとんどです。これは、ま
ちが計画的に整備され、日ごろからきちんと
管理された結果としてたらされるもの。つ
まり、まちも一軒の家と同じように、きれ
いに維持していくことで快適性が持続するもの
と言えます。

エリアマネジメントは、文字通り特定のエ
リアを維持・運営(マネジメント)すること
を言い、「地域における良好な環境や地域の価
値を維持・向上させるための、住民・事業者・
地権者などによる主体的な取り組み」を指し
ます。自治会による地域の草刈りやごみ拾
いなどがこれに当たります。道端に落ちている
ごみ一つで、そのまちの印象が変わると言っ
ても過言ではありません。

居心地の良いまちは、空間をつくるだけで
なく、それをうまく使いながら官民が適切に
役割分担をして育てていく視点も求められま
す。「これから変わる那須塩原駅周辺の未来
を考えてみたい!」「那須塩原駅周辺で何かで
きることはないかな?」と興味を持った人は、
次ページのレクチャーにぜひ参加してみてください。



【コモンシティ星田HUL-1地区／大阪府交野市】
建築協定の運用などによって緑豊かで美しい街
並みを形成



【大手町・丸の内・有楽町地区】
エリアマネジメントの枠組みで策定したガイド
ラインに基づいてオフィス街に店舗などを導入

まちは街路、広場、公園などの空間と、民間が所有・管理する店舗などによって構
成されます。居心地が良く歩きたくなるまちを目指すには、官民連携でまちのある
べき姿を思い描き、一体となって空間づくりを進めることが必要です。ここでは、
価値ある地域をつくり育てていく枠組み「エリアマネジメント」について考えます。